

社会福祉法人 光栄会

業種 医療/福祉 所在地 紀の川市麻生津中1279 TEL 0736-75-6888 FAX 0736-75-6226

従業員 正規148名(男51:女97)/非正規40名(男5:女35) WEB http://koueikai-nate.com/

結婚・子育てのための取り組み 育児休業/子の看護休暇/短時間勤務/企業主導型保育所の整備/扶養手当/共済出産祝金



現在、特別養護老人ホームやデイサービスをはじめ、多方面から介護・福祉事業を展開しています。全てに通ずる理念は「やさしさとおもいやり」。職員一人ひとりがご利用者に寄り添える温かな介護を目指しています。



職場から5分。保護者に開かれた保育で パパママが安心して働ける環境を整備



パパママに寄り添う保育体制で、育休復帰率は100%に

現在当法人では特別養護老人ホームをはじめ、養護老人ホーム、デイサービスセンター、ファミリーデイサービス、グループホーム、居宅介護支援センターと、さまざまな施設を運営していますが、全体的に女性の多い職場環境ということもあり「育児と仕事の両立」は大きな課題でした。実際にこれまで女性職員が出産後の復職にあたって保育園の

入園が叶わず離職してしまう事例があったり、無認可保育園の体制では安心して預けにくいという声を聴くなど、復職を後押しできる支援策が十分でないことの問題意識はあるものの、独自の保育園運営は予算面で実現できずにいました。平成28年より、企業主導型保育事業を利用でき

ることとなり、0~2歳児を預かる「ひかり保育園」を整備することができました。

当園では土曜も平日と同じ時間で開所していることや、パパ・ママが園のイベントに参加できるよう職場と連携し、勤務を調整しやすいのが特徴です。またパパ・ママの働く施設に子供たちが交流に訪れる機会もあります。産休・育休中の職員が現在5人いますが、全員が入園を希望しています。特に喜んで頂けているのは「手ぶら保育」。毎日の保育園の準備の負担を減らすことで、パパ・ママたちに時間と心にゆとりを持ってもらい、少しでもお子さんとの時間を豊かにできればという思いから実施しています。

保育士は自分の担当だけでなく、全員がそれぞれの子供の状況を把握するよう徹底しています。パパやママも子育て1年生。だからこそ「家庭的」をモットーにパパママの心に寄り添う保育を心がけています。



ひかり保育園主任 / 樋上明美さん

課題解決までのプロセス

解消したい課題

女性の多い職場環境での「育児と仕事の両立」

- 子供の預け先の選択肢が少なく、離職につながっている。

課題への取り組み

企業主導型の保育所「ひかり保育園」を開園

- 企業主導型保育事業の助成を利用することで、予算面のハードルをクリアし、「ひかり保育園」を整備。
- 出産前に来園してもらい、施設の様子を見学。生まれる前から保育士とのコミュニケーションを取ると同時に、産休・育休の話も園で実施。
- 本格的な現場復帰の前に、短時間のならし保育から始めてもらいます。環境が変わるのでお子さんもストレスのないように、が一番。

導入成功のアイデア

- 賃貸マンション2室分の場所を確保した上で小規模の保育園に適した設備を検討しながら保育士を募集。
- 職員のシフトによる時間のズレもあるため、開園の時間帯や祝日・土日をどうするかなど、子育て世代の職員にヒアリングした。

導入の成果

安心して職場復帰してもらえる環境に

- 基本的に連絡帳のみで、荷物を持ってくる必要のない「手ぶら保育」。出勤前に大きな荷物を持ち運びする負担レスに。
- 同グループの名手病院が近く、感染症などの情報が素早く得られたり、対処法の研修や健診も受けられる。
- 子供と保護者を支援する開かれた保育園に。気軽に様子を見にこられたり、「ひかり食堂」として一緒にランチをとるイベントも。
- 施設への訪問や交流イベントでおじいちゃんやおばあちゃんとも世代を超えたやさしい関わりをもつ機会も多い。



企業主導型保育所を利用している介護副主任の上住さん

見えることが一番ありがたい

現場の声

手ぶら保育いいよと伝えたい

職場で運営しているメリットとして、「見える」ことが一番ありがたいです。先生たちと一緒に役職研修を受ける機会があり、園で子供たちにどんな取り組みをしているのかが

わかるのですごく安心。病院が近くなのも心強いし、何かあっても連絡が密に取りやすい。また上の子の時は持っていくものが多く、登園までの準備が本当に大変だったので、手ぶら保育はすごく助かっています。



企業主導型保育所を利用している管理栄養士の山下さん

初産なので子育てと仕事の両立が不安だったんですが、職場に保育所ができ、先輩ママに「手ぶら保育がすごくいいよ!」と聞いて安心することができました。職場から5分と近く、気になることがあれば連絡をもらったり様子を見に行くこともできる。周りも子育てに協力的な人ばかりで、実際に復帰してみて困ったことは今のところありません。妊活中の子にも今度は私が「いいよ!」と伝えています。